



【Ⅱ期；北市場商店街】明治末期～大正後期（大正 10 年代）

- ・1901 年（明治 34 年）～如来寺前の道路改修、旧竜西線、高岡の森への田村線開通による新規商店街の発展。
- ・市場に吉川製糸場、北の屋製糸場。木沢沿いに寺地製糸場。北市場に日の丸製糸場、藤本醤油工場が出来た。
- ・市場、北市場の商店数は 40 軒ほどに増加。



【外部風景】



建物コメント

【内部風景】



【北市場通り 現況風景】

【北市場通りに継承される当時から建物】

大正後期まで栄えた「北市場商店街」には、14～5 軒の店が並んでいたが、現存する建物は 5 軒であり大半が除却・撤去された。

【北市場繁栄時の風景】

